

歴史的建築物の転用事例から学ぶ



～ 養蚕農家から宿泊施設へのコンバージョン ～

日時：平成28年11月5日(土)13:00から (12:45より受付)
11月6日(日)12:00まで ※合宿講習となります

会場：「古民家の宿 大屋大杉」ほか 兵庫県養父市大屋町大杉1055
※ 北近畿豊岡自動車道「養父IC」から18km (約 30分)
詳しくは「古民家の宿 大屋大杉」のホームページをご覧ください

講師：金野 幸雄((一社)ノオト)、才本 謙二(有才本建築事務所)、舟木 広伸(同左)
河辺 操(河辺操建築事務所)、養父市教育委員会 ほか

プログラム(予定)：

初日	13:00～14:00	16:00～17:00	2日目	(朝食)
	オリエンテーション	法規制と対策、構造補強		8:30～11:00
	14:00～15:45	18:00～20:30		事業化に向けた実践作業について
	大屋大杉の地域と歴史	意見交換兼夕食		事業スキームの組立方法・運営の現状と展望
	大杉地区見学	《宿泊：「宿大屋大杉」又は「いろり」》		11:15～12:00
				講評【終了】→ 希望者は昼食

定員：30名 (宿泊・食事は20名まで)
建物保存活用等に関わっている方であれば、ヘリテージマネージャーでなくても、受講できます。

参加費：1,000円 + 希望によっては以下の代金 (当日会場にて申し受けます)

意見交換兼夕食代(4,000円)、昼食代(1,000円/各日)
宿泊代(宿大屋大杉：9,100円・朝食付、いろり：無料・朝食なし)

申込方法：以下の必要事項をメールに記載のうえ、申込先メールへお申込みください

- 【必要事項】①氏名(ふりがな)、②所属、③携帯電話番号、④意見交換会兼夕食希望の有無
⑤初日昼食希望の有無、⑥2日目昼食希望の有無、⑦宿泊希望の有無
⑧希望する宿(宿大屋大杉 or いろり) ※⑤～⑧はご希望に沿えないことがありますので予めご了承下さい。

申込先メール：heritage.koushu@gmail.com (H²O講習部会：小林あて)

申込〆切：平成28年10月15日(土)まで

なお、受付先着順とし、定員に達し次第、申込受付を締め切ります。

養蚕住宅を宿泊施設に転用した実例をもとに、現地において、法規制とその対策、耐震補強方法などを解説します。また、空き家活用の現状と展望を把握し、計画から運営までの課題とその解決方法に沿った事業スキームの組み立て方や、事業化に向けた実践作業から、地域に根ざした歴史的建築物の活用方を学んでいただくことを目的として、本講習会を企画しました。

主催：ひょうごヘリテージ機構 H²O